

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

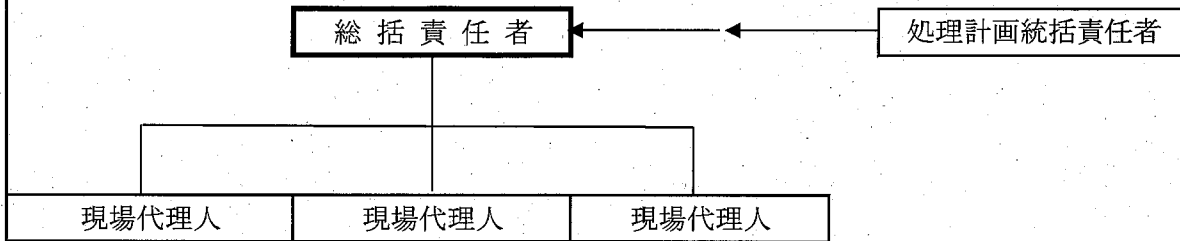
（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和7年6月4日	
船 橋 市 長 あて	
船橋市 収 受 - 7. 6. - 4 廃棄物指導課	提出者 住 所 氏 名 代表取締役 電話番号 千葉県船橋市習志野台四丁目68番19号 トキワ建設株式会社 高 呂 清 司 047-462-1797
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	トキワ建設株式会社
事業場の所在地	千葉県船橋市習志野台四丁目68番19号
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	大分類：建設業 中分類：総合工事業 小分類：土木工事業、舗装工事業
②事業の規模	前年度元請完成工事高 3.5億円
③従業員数	15人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	工事施工 → がれき類(As・Co) → 委託処理 → 再生 (中間処理: 破碎) ↓ 建設汚泥 → → 委託処理 → 再生 (中間処理: 凝集固化)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	排出量	別紙の通り	
	（これまでに実施した取組） 現場で発生した再生可能な発生品はこれまでの通り分別し、各現場で再利用する。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	排出量	別紙の通り	
	（今後実施する予定の取組） 排出した全ての廃棄物を再資源化されるよう今後とも管理継続していきます。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） がれき類：As・Co・路盤廃材を分別し再生利用を図る。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） As廃材積込時において、土砂等が混入しないよう注意する。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 自ら産業廃棄物の再生利用を行ったことはない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き自ら産業廃棄物の再生利用を行う予定はない。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 自ら産業廃棄物の中間処理を行ったことはない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き自ら産業廃棄物の中間処理を行う予定はない。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 自ら行う埋め立て等はない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 自ら行う埋め立て予定はない。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	全処理委託量	別紙の通り	
	優良認定処理業者 への処理委託量		
	再生利用業者への 処理委託量	別紙の通り	
	認定熱回収業者への 処理委託量		
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量		
	(これまでに実施した取組) 各現場から排出される廃棄物は、委託業者の所在及び施設を調査し、適正な能力を確認してから契約する。		

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	全 処 理 委 託 量	別紙の通り	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	別紙の通り	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
引き続き排出された廃棄物が100%再生利用されるよう管理徹底していきます。			
※事務処理欄			

別紙

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項						
①現状	【前年度（令和6年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃アルカリ	汚泥		
	排出量	2,058.8t	4.0t	3.5t		
	(これまでに実施した取組)					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃アルカリ	汚泥		
	排出量	2,000t	4.0t	4.0t		
	(今後実施する予定の取組)					

別紙

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項						
①現状	【前年度（ 年度）実績】					
	産業廃棄物の種類					
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量					
	(これまでに実施した取組)					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類					
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量					
	(今後実施する予定の取組)					

別紙

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項						
①現状	【前年度（ 年度）実績】					
	産業廃棄物の種類					
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量					
	自ら中間処理により 減量した産業廃棄物の量					
	(これまでに実施した取組)					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類					
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量					
	自ら中間処理により 減量する産業廃棄物の量					
	(今後実施する予定の取組)					

別紙

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項						
①現状	【前年度（ 年度）実績】					
	産業廃棄物の種類					
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量					
	(これまでに実施した取組)					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類					
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量					
	(今後実施する予定の取組)					

別紙

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度 (令和6 年度) 実績】					
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃アルカリ	汚泥		
	全処理委託量	2058.8	4.0	3.5		
	優良認定処理業者への 処理委託量					
	再生利用業者への 処理委託量	2058.8	4.0	3.5		
	認定熱回収業者への 処理委託量					
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量					
	(これまでに実施した取組)					
	②計画	【目標】				
産業廃棄物の種類		がれき類	廃アルカリ	汚泥		
全処理委託量		2000	4.0	4.0		
優良認定処理業者への 処理委託量						
再生利用業者への 処理委託量		2000	4.0	4.0		
認定熱回収業者への 処理委託量						
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量						
(今後実施する予定の取組)						

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和7年6月4日

船 橋 市 長 あて



提出者

住 所 千葉県船橋市習志野台四丁目68番19号

氏 名 トキワ建設株式会社

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

代表取締役 高呂 清司

電話番号 047-462-1797

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	トキワ建設株式会社		
事業場の所在地	千葉県船橋市習志野台4-68-19		
事業の種類	大分類:建設業 中分類:総合工事業 小分類:土木工事業、舗装工事業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	2,108t	全処理委託量	2,108t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	再生利用業者への処理委託量	2,108t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t
※事務処理欄			

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:

がれき類

)

有償物量

不要物等発生量

排出量

①
2058.80 t

自ら直接
再生利用した量

②
0.00 t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③
0.00 t

自ら中間処理
した量

④
0.00 t

④のうち熱回収
を行った量

⑤
0.00 t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥
0.00 t

自ら中間処理によ
り減量した量

⑦
0.00 t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧
0.00 t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨
0.00 t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩
2058.80 t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪
0.00 t

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫
2058.80 t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬
0.00 t

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭
0.00 t

項目	実績値
①排出量	2058.80 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	2058.80 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	2058.80 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃アルカリ)

有償物量

不要物等発生量

排出量

①
4.00 t

自ら直接
再生利用した量

②
0.00 t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③
0.00 t

自ら中間処理
した量

④
0.00 t

④のうち熱回収
を行った量

⑤
0.00 t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥
0.00 t

自ら中間処理によ
り減量した量

⑦
0.00 t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧
0.00 t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨
0.00 t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩
4.00 t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪
0.00 t

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫
4.00 t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬
0.00 t

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭
0.00 t

項目	実績値
①排出量	4.00 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	4.00 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	4.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 汚泥)

有償物量

不要物等発生量

排出量

①
3.50 t

自ら直接
再生利用した量
②
0.00 t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③
0.00 t

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧
0.00 t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨
0.00 t

項目	実績値
①排出量	3.50 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	3.50 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	3.50 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

自ら中間処理した量
④
0.00 t

④のうち熱回収を行った量
⑤
0.00 t

自ら中間処理した後の残さ量
⑥
0.00 t

自ら中間処理により減量した量
⑦
0.00 t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑩
3.50 t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑪
0.00 t

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量
⑫
3.50 t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬
0.00 t

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量
⑭
0.00 t